

- ▶ 02 - 03 [6月定例会の概要]
- ▶ 04 [審議結果]

豊橋市のこんなことが  
決まりました

- ▶ 05 - 15 [一般質問]

市政の課題は？

## 一般質問

- ▶ 16 [特集]

発行：豊橋市議会  
編集：豊橋市議会だより編集委員会  
〒440-8501 豊橋市今橋町1番地  
TEL：(0532)51-2920

とよはし市議会だより

# UP!

| アップ |

みんなの“?”を、みんなの“!”に

8|1  
August 2018  
No.315

特集

# 今、知りたい

道の駅「(仮称)とよはし」の整備と今後

▼16ページ



上段:道の駅「(仮称)とよはし」建設現場

下段:道の駅「(仮称)とよはし」地域振興施設イメージ図

平成30年6月定例会の概要

◆ 6月定例会 議案審議 ◆

会期 12日間 6月11日～22日

豊橋市の

こんなことが決まりました

6月定例会の議案は

市長提出議案…12件

議員提出議案…2件

請願…1件

合計15件

今号では  
この中から  
Pick up!

議案の内容、審議結果については  
4ページの一覧をご覧ください。

一般会計予算の補正を行います

● 議案

平成30年度豊橋市一般会計  
補正予算(第2号)

● 概要

歳入・歳出をそれぞれ4億  
6800万円増額するもので  
す。

主な歳出の補正内容は、次  
のとおりです。

資源化センター焼却炉(1  
号炉)の故障に伴う復旧工事  
関連費、仮埋め立てする家庭  
ごみを最終処分場へ搬送す  
る経費などです。



● 議案

平成30年度豊橋市一般会計  
補正予算(第3号)

● 概要

歳入・歳出をそれぞれ2億  
9802万6千円増額する  
ものです。

主な歳出の補正内容は、  
次のとおりです。

スポーツを活用したまちの魅  
力発信事業、新たな民営児童クラ  
ブの開設に対する運営費補助金  
等、生活保護システム改修委託  
料、先端農業技術を活用した施  
設園芸の普及に向けた取り組み  
の支援、産地パワーアップ事業補  
助金、豊橋みどりの協会都市緑化  
基金出せん金、外国人児童への読  
書支援モデルの構築などです。

## 小池11号踏切において 工事が行われます

### ●議案

工事委託協定締結について(小池11号踏切における交通安全施設整備事業に係る工事)

### ●概要

踏切拡幅による歩道設置を行うもので、施行期間は平成30年度から平成31年度の2か年となります。



現在の小池11号踏切の様子

## 資源化センター1号炉の 復旧工事をを行います

### ●議案

工事請負契約締結について(1号熱分解ドラム等復旧工事)

### ●概要

豊橋市豊米町地内資源化センター1号炉における1号熱分解ドラム等復旧工事のため、工事請負契約を締結するものです。



故障した熱分解ドラム

## 市税条例等の一部を改正します

### ●議案

豊橋市市税条例等の一部を改正する条例

### ●概要

地方税法等の一部が改正されたことに伴い、現行条例の一部を改正するものです。主な内容は、次のとおりです。

- 個人市民税に係る均等割および所得割の非課税限度額ならびに基礎控除および調整控除の適用の見直し
- 法人市民税に係る申告書の提出方法の見直し
- 市たばこ税に係る加熱式たばこの区分の創設および加熱式たばこの紙巻たばこへの換算方法の見直しならびに製造たばこに係る市たばこ税の税率の見直し
- 固定資産税の課税標準の特例等を制定

## 国・県に意見書を提出しました

今定例会では、2件の意見書が可決され、豊橋市議会としての意見・要望を提出しました。

- 浜松・三ヶ日豊橋道路の早期実現を求める意見書
- 名豊道路(豊橋バイパス・豊橋東バイパス4車線化)建設推進に関する意見書



# 平成30年6月定例会 審議結果

○=賛成 ×=反対 採=採択 不=不採択

件名	議決結果	会派名 ( )内は所属議員数							
		自由民主党 (21)	公明党 (5)	まちなフォーラム (4)	日本共産党 (3)	紘基会 (1)	豊橋だいき会 (1)	無所属 (1)	
補正予算	・平成30年度豊橋市一般会計補正予算(第2号) ・平成30年度豊橋市総合動植物公園事業特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○
	・平成30年度豊橋市一般会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	×	○	×	○
条例	・豊橋市市税条例等の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	×	○	○	○
	・豊橋市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について ・豊橋市屋外広告物条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○
その他	・工事請負契約締結について(3号炉維持整備工事) ・工事委託協定締結について(小池11号踏切における交通安全施設整備事業に係る工事) ・物品購入契約締結について(ごみ収集車) ・物品購入契約締結について(災害対応特殊救急自動車) ・工事請負契約締結について(1号熱分解ドラム等復旧工事)	可決	○	○	○	○	○	○	○
	・人権擁護委員候補者の推薦について	異議はない	○	○	○	○	○	○	○
議員提出	・浜松三ヶ日・豊橋道路の早期実現を求める意見書 ・名豊道路(豊橋バイパス・豊橋東バイパス4車線化)建設推進に関する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○
請願	・地区市民館使用料の値上げ取りやめを求める請願	不採択	不	不	不	採	不	不	不
陳情	・最低賃金の引き上げ、全国一律最低賃金制の確立を求める意見書の提出を求める陳情 ・適正な下請単価や賃金・労働条件を確保できる公契約法の制定を求める意見書の提出を求める陳情 ・すべての労働者に、安定した雇用と1日8時間の労働で暮らせる人間らしい働き方を求める意見書の提出を求める陳情 ・住民の安全・安心を支える行政サービス体制・機能の充実を求める意見書の提出を求める陳情 ・地方財政の拡充を求める意見書の提出を求める陳情 ・沖縄県民の民意を真摯に受け止め、地方自治を尊重し、辺野古の新基地など米軍基地建設の中止を求める意見書の提出を求める陳情 ・豊橋市要綱の公開に関する陳情 ・市民協働による子育て支援の推進に関する陳情	当局において慎重に検討し処置されるよう要望することに決定。							

## 委員会の活動

委員会では議案審査だけではなく、市民生活に関わる課題について調査・研究を行っています。  
今回の常任委員会では平成30年度に調査・研究を行う項目が決定しました。

### ●総務委員会

- ・新アリーナ提案募集結果及び多目的屋内施設を核としたまちづくり基本計画(中間報告)について
- ・平和・交流・共生の都市宣言推進基本計画(案)及び豊橋市多文化共生推進計画(案)について
- ・豊橋市自転車の安全、快適かつ自発的な利用に関する条例(仮称)の考え方について
- ・新アリーナの基本協定及び多目的屋内施設を核としたまちづくり基本計画(案)について

### ●福祉教育委員会

- ・豊橋市健幸なまちづくり条例の制定について
- ・豊橋市受動喫煙防止条例の制定について
- ・豊橋市自殺対策推進計画(仮称)の策定について
- ・豊橋市動物行政推進計画について
- ・豊橋市図書館基本構想の策定について
- ・豊橋市新学校給食共同調理場(仮称)整備・運営事業について

### ●環境経済委員会

- ・資源化センターの状況について
- ・ごみの現状について
- ・豊橋田原ごみ処理施設整備計画の策定について
- ・廃棄物処理手数料の見直しについて
- ・道の駅「(仮称)とよはし」地域振興施設 出店候補者募集について
- ・道の駅「(仮称)とよはし」の管理運営について

### ●建設消防委員会

- ・新豊橋市中心市街地活性化基本計画の策定について
- ・上下水道事業経営のあり方について
- ・豊橋市景観計画の考え方について

※調査・研究事項は予定であり、委員会を開催しない場合もあります。傍聴の際は、市議会ホームページでご確認いただくか、議会事務局議事課(電話51-2920)までお問い合わせください。

## 一般質問

## 市政の課題は？

## 一般質問

(6月定例会では19人の一般質問が行われました。)



一般質問とは、市民生活に関わる大切な内容について、市議会議員が市長などに対して、疑問を問いたたずるものです。豊橋市では年4回の定例会でのみ一般質問を行うことができます。

6ページからは本会議の質問・答弁の要旨を、各議員が選んだ1項目ずつ掲載します。

詳しい内容は、市議会ホームページから会議録や録画中継でご覧いただけます。

タイトル	氏名	ページ
公共事業における労働環境整備について	鈴木 博 議員	06
地域公共交通の施策について	中西 光江 議員	06
赤ちゃんと防災について	沢田 都史子 議員	07
本市の受動喫煙防止の取り組みについて	深山 周三 議員	07
豊橋市の高齢者福祉施策について	鈴木 みさ子 議員	08
消防団員対象年齢人口減少問題について	豊田 一雄 議員	08
震災を教訓とした防災・減災について	川原 元則 議員	09
情報公開条例と市民の知る権利について	寺本 泰之 議員	09
ごみ問題の認識と今後の考え方について	近藤 喜典 議員	10
子育てに係る経済的負担軽減策について	小原 昌子 議員	10
市立豊橋高等学校の教育環境について	尾林 伸治 議員	11
馬越長火塚古墳群保存活用計画について	星野 隆輝 議員	11
東京オリパラ開催の豊橋の考えについて	近藤 修司 議員	12
市職員の働き方について	斎藤 啓 議員	12
廃棄物の減量に対する取り組みについて	廣田 勉 議員	13
民泊新法施行における諸課題について	二村 真一 議員	13
吉田城遺構の保全について	中村 竜彦 議員	14
スポーツのまちづくりについて	尾崎 雅輝 議員	14
高齢者・障害者への交通費助成について	長坂 尚登 議員	15

一般質問

公共事業における  
労働環境整備について



公明党豊橋市議団  
鈴木 博 議員

動画で  
チェック!!

**問** 長期継続契約や指定管理者制度における賃金または物価水準の変動への対応の現状について。また、近年最低賃金やガソリンなどの燃料価格も上昇している中、今後の社会・経済情勢の変動に伴う契約変更等の対応への考えについて聞きたい。

**答** 長期継続契約をはじめとした複数年にわたる委託契約などにおいては、社会・経済情勢により、契約期間中に賃金水準などが変動することが予測されます。

本市の長期継続契約の約款および指定管理者制度の協定書では、賃金または物価変動に基づく委託料等の変更について、発注者と受注者との協議事項としてしています。

しかしながら、予算編成に際し賃金などの上昇を考慮した上で実績や業者からの見積額を参考に積算しており、入札参加者においてもこうしたリスクを想定しながら応札していることか

ら、これまで契約および協定の変更を行った実績はないのが現状です。

また、近年における最低賃金の改定は2%を超え、毎年上昇傾向にある中、他都市では、契約期間中の賃金の変動に基づく契約変更について具体的に要綱等を定め、工事請負契約におけるスライド条項と同様な取り扱いを委託業務などに準用している例や、一部の委託契約に限定して変更契約を行っている例もあります。

今後においては、人件費の割合が高い委託契約などについて、他都市の状況も参考にしながら、その必要性、具体的な方法について勉強していきたいと考えています。

その他の質問項目

- ・古民家の保存、活用について
- ・ため池の活用と保全について
- ・障がい者雇用の取り組みについて

地域公共交通の  
施策について



日本共産党豊橋市議団  
中西光江 議員

動画で  
チェック!!

**問** 人口減少・高齢化社会の中で、地域公共交通での移動の確保は市民生活において重要な課題である。バス路線廃止に伴い、現在、住民主体でコミュニティバスを運行させている地区が5地区あり、継続運行の条件である収支率15%以上の基準が厳しいとの声を聞くが、収支率見直しの考え方について聞きたい。

**答** 収支率は、本市が豊橋市「地域生活」バス・タクシー実施要綱で定めているコミュニティバスの本格運行を継続する条件の一つとなっています。これは、コミュニティバスの運行に必要な利用がされていることを判断するため条件であり、運行経費に対する運賃等の収入の割合のことです。その達成基準は15%以上としています。

この収支率の取り扱いについては、平成27年度に運賃収入等にコミュニティバスを支えてくれる地域の企業などからの車両に掲載する広告収入を充て、運行継

続できるように変更しています。収入を増やして収益率を高めることは、運行本数の増便など運行サービスを高めることにもつながり、地域の取り組み意欲につながるところもありますので、当面はこの基準を維持していきたいと考えています。

また、地域運営団体の役員などの一部の方に、利用促進の活動が集中して、大きな負担になっているという指摘もあります。本来は、地域の皆様一人一人が地域のコミュニティバスを支えるという自覚を持って利用促進に取り組んでいくことが必要であるため、本市も積極的に地域活動に参加し、地域と一体となった利用促進に取り組んでいきたいと考えています。

その他の質問項目

- ・市民病院の看護体制について

## 赤ちゃんと防災について

**問** 赤ちゃんの命を守るため、避難所生活における対応と課題、および避難所のストレスによって母乳が止まった母親への対応について聞きたい。また、被災地で使われた乳児用液体ミルクの認識について聞きたい。

**答** 豊橋市避難所運営マニュアルでは、乳幼児や母親は要配慮者として扱い、必要な対策を講じるようになっていきます。具体的には、赤ちゃんと母親が落ち着いて過ごせるよう、授乳やおむつ替え等のために母子が過ごせる空間や、育児や保育などのための子ども部屋の確保、粉ミルクや育児用衛生用品などの調達が必要と考えています。

課題としては、個々の避難所で物理的な制約により部屋等が用意できない場合や、赤ちゃんの泣き声など、他の避難者とのトラブルの原因となる可能性があること。また、育児に必要な物品の調達の問題や、母親がストレスで一時的に母乳が出なくなり、赤



公明党豊橋市議員  
沢田都史子

動画で  
チェック!!



ちゃんが栄養不足に陥ってしまうことなどが考えられます。

また、母乳はいつでも飲まずこどができ、免疫も豊富なため、できるだけ継続してほしいものであり、ストレスで一時的に出なくなった場合には、避難所を巡回する保健師等に相談していただき、水分や栄養補給、休養、授乳時のプライバシー、乳幼児の発達などに配慮したいと思います。

液体ミルクの存在については、熊本地震の際、海外からの支援物資として使用されたとの報道は承知しています。現在、日本においても液体ミルクの製造・販売の承認に向けて検討されていますので、その動向を注視していきます。

## その他の質問項目

・豊橋市国民健康保険保健事業の取り組みについて

本市の受動喫煙防止の  
取り組みについて

**問** 受動喫煙防止対策として条例制定を視野にアンケートを実施したが、大変高い関心を頂いている。そこで、豊橋市における取り組み(手法)について聞きたい。

**答** 喫煙による健康への悪影響は喫煙者本人にとどまらず、周囲の人が被る受動喫煙による健康被害が社会問題となっています。

本市では、健康とよほし推進計画の中で受動喫煙防止対策を重点施策と位置付け、受動喫煙防止条例で定めるべき内容を精査し、対策を推進していきます。

その手法については、まず、取り組みの基本的な考え方として、未成年をはじめとする受動喫煙による健康被害を受けやすい方々をたばこの煙から守ることを最優先に考えています。

具体的には、昨年12月に実施した飲食店等へのアンケート、今年実施したパブリックコメント、さ



まちフォーラム  
深山周三

動画で  
チェック!!



らには3月定例会で頂いた陳情書などの御意見を踏まえ、今国会に提出中の健康増進法改正案やこれに関する政令、厚生労働省令の詳細が判明次第、これらの内容を確認しつつ、本市の基本的な考え方に照らして本市独自の対応を検討していきます。

その後、多くの御意見を頂きながら、できるだけ早期の条例制定を目指したいと考えています。



## その他の質問項目

・豊橋市美術博物館等整備事業について  
・豊橋市を中心とした周辺の道路・交通インフラ整備について

一般質問

豊橋市の  
高齢者福祉施策について



日本共産党豊橋市議団  
鈴木みさ子 議員

動画で  
チェック!!

**問** 全ての70歳以上を助成対象としていた「高齢者社会参加支援事業」が4月から廃止され、非課税世帯のみ対象の「高齢者移動支援事業」になった。また、「シルバー優待カード」が今年末で廃止、公共施設利用など優待内容の多くが6月から負担増となるが、制度変更の経緯と高齢者福祉の考え方について聞きたい。

**答** 高齢者の生活環境など個人差がある中で、一律に全ての高齢者を対象とすることは必ずしも効果的ではなくなり、また、高齢化が進む中で対象者も大幅に増加し、事業費が膨張し続け、事業の持続可能性について検討を必要とする状況となっていました。そうした中で、シルバー人材センターを通じて就労支援、老人クラブや支え合い活動への支援などを促進することで高齢者の社会参加の推進を図ってきました。これらを総合的に勘案する中で、事業を廃止することとしたものです。

シルバー優待カードについては、カードを何枚も持つことに対する抵抗感や紛失による再発行が多なことなど、見直しの要素が多く、また、ほとんどのの方が身分証明書をお持ちであることから、これにより年齢確認を行うことで優待を受けられるようにし、廃止することにしたものです。

優待内容については、将来にわたり公共施設を適切に維持するため、受益者負担の観点から、市民の皆様の料金負担を公平化し、一定の御負担を頂くこととしたものです。

高齢者福祉計画の理念に基づき、高齢者がいつまでも穏やかに、生きがいを持ち、安心して暮らせるまちづくりを進めていきたいと考えています。

その他の質問項目

- ・二子カ跡地の開発計画について
- ・資源化センター焼却施設の故障に伴う諸課題について

消防団員対象年齢人口  
減少問題について



自由民主党豊橋市議団  
豊田一雄 議員

動画で  
チェック!!

**問** 本市の人口は、最も多いのは45歳から49歳の世代で、0歳から4歳はその55%まで下がっている。この傾向を見ると、今後の消防団活動の確保に向けて、一層の対策を考えていく必要がある。消防団への参加意識の啓発、参加しやすい形づくり、活動しやすいさへの支援など、市としての対応を聞きたい。

**答** これまでも、福利厚生面の充実や広報活動などさまざまな対策を、また、部の数および配置についても、地元などの要望を受け、統廃合についても対応しています。急速に展開する高齢化や人口減少など今後の状況を見据え、分団・部の編成等について新たな対策が必要であると認識しています。

火災時の消火活動では、各団員がそれぞれの役割に基づいた行動が必要とされます。近年の装備の充実により、新たな役割分担のモデルづくりについて研究していく必要もあると考えています。

ますが、定員については現在の定員の保持に努めていきます。さまざまな訓練や教育を受けた消防団経験者が増えることは、地域防災力の強化につながると考えられます。一年限定団員のような仕組みは、消防団への加入を促進する一つの方策としても期待ができます。このことも含め、消防団員の確保対策について、団員などの意見を取り入れ、勉強していきます。

学校教育においても、消防団活動の重要性の理解とともに、地域を守る活動に取り組む意識と態度を育むようにしています。制服の必要性については、幹部は他都市式典等への出席機会が多いため必要と考えますが、一般団員については活動服での式典等への参加について特に問題ないと思いますが、消防団側の意見を尊重し考えていきます。

その他の質問項目

- ・公共施設白書の公共施設マネジメントへの活用について



## 震災を教訓とした 防災・減災について



無所属  
川原元則 議員

動画で  
チェック!!



**問** 震災後何年か経過した後  
に子どもたちの間で突然起きる  
PTSDと、車中泊によるエコノ  
ミークラス症候群への対応とし  
て福岡市が車中泊者数を把握す  
るためのスマートフォン無料アプ  
リを企業と開発したことに関す  
る市の考え方、さらに、災害関連  
死の認定基準と、審査する認定  
審査会について聞きたい。

**答** PTSDの発症が心配され  
ることについては認識しており、  
今後は、東北や熊本の震災事例  
を基に、教職員の研修内容の再  
編成や、子どもの心の変化につ  
いて、リーフレットを活用した教  
職員への周知など、その方法につ  
いて勉強していきたいと考えてい  
ます。

スマートフォンを活用について  
は、災害発生時の情報提供や収  
集など、有効な手段の一つである  
と考えています。そのために、本  
市の状況に適合したシステムの  
在り方について、引き続き勉強し  
ていきたいと考えています。

災害関連死の認定基準につい  
て、現時点では作成していません  
が、災害発生後、被災者からの  
申請に対し、速やかに災害弔慰  
金を支給することが求められま  
すので、他地域の認定事例の情  
報収集や愛知県、他市の動向把  
握など、事前の準備に努める必  
要があると考えています。

災害関連死であるかを審査  
する認定審査会については、市  
単独設置や共同設置となる場  
合には、判定に地元医師会や弁  
護士会の協力が不可欠ですの  
で、今後も各団体との情報共有  
や連携に努めていくことが必要  
であると認識しています。

### その他の質問項目

- ・本市におけるスクールロイヤーの考え方  
について
- ・本市における市役所内の働き方改革に  
ついて

## 情報公開条例と 市民の知る権利について



紘基会  
寺本泰之 議員

動画で  
チェック!!



**問** 情報公開条例第1条には、  
市民の知る権利を尊重し、公文  
書の公開を請求する権利につい  
て定め、実施機関の保有する情  
報の一層の公開を図り、市の諸活  
動を市民に説明する責務が全う  
されるよう定めているが、本条例  
の趣旨にのっとり、行政情報の公  
開が実施されているか聞きたい。

**答** 豊橋市情報公開条例第1  
条に規定する「市民の知る権  
利」の認識について、「知る権利」  
とは、行政機関が保有する情報  
の公開を求める権利をいうもの  
と認識しており、その権利を具  
体化するものとして、条例第5  
条において公文書の公開請求権  
が定められているところです。

条例第6条に規定する非公  
開事由の解釈運用の認識につい  
ては、公文書公開請求権を尊  
重しつつ、いかなる内容の情報を  
公開とすべきか非公開とすべき  
かについては、条例第6条第1  
項各号で定められた非公開事  
由である個人情報に該当する

可否か、法人等活動情報に該当  
するか否か、事務事業遂行情報  
に該当するか否かなどを個別  
具体的に検討の上、判断すべき  
ものと考えています。

### その他の質問項目

- ・豊橋市不動産取得処分審査会について
- ・高齢者移動支援事業について
- ・豊橋市民センター(カリオンビル)の管  
理に関する協定書に基づいた管理運営  
について

一般質問

ごみ問題の認識と  
今後の考え方について



自由民主党豊橋市議団  
近藤喜典 議員



動画で  
チェック!!

**問** ごみ処理非常事態宣言に対する認識、および今後のごみ対応について聞きたい。

**答** 今回、本市としてごみ処理非常事態宣言を発表しましたが、市民の皆様には多大なる御理解をいただいていると思っております。

起きている事態をどのように早急に修繕して元の状態に戻すかということは別に、今現実にかけている事態をどうやって解決していくかという問題があります。市民の皆様にも、事業者の方たちにはできることからごみを減らす売り方も含め、御理解をいただきたいと思っております。

もやすごみの中には、まだまだ生ごみやプラマークごみが混ざっていることがありますので、紙やリサイクルできるものも含め、分別を徹底していただきたいと思っております。紙や雑がみを丁寧に分別すれば、もやすごみの量が少しずつ減ってきます。

例えば、1軒が1年を通して1キロを減らすと、市全体で約200トンごみが減ることになります。こうした一人一人の積み重ねが非常に大きな力になるということは、生ごみ分別を始めた際のさまざまな数値、計算の中からも理解してきたところです。

1軒が1年に1キロと言わず、毎日10グラム減らせば、更に大きな力になります。ごみを減らした出し方になじんでいただき、本市の姿が県の標準になつていくことを目指していきたいと考えています。

本市としては、この事態の解消に向けて全精力をつぎ込んで事業に当たっていききたいと思っておりますので、市民の皆様には今後とも御協力をお願いいたします。

子育てに係る経済的  
負担軽減策について



自由民主党豊橋市議団  
小原昌子 議員



動画で  
チェック!!

**問** 平成28年度から2年連続して保育料軽減を拡充したが、子育てに係る経済的負担軽減策の効果と課題について。また、国による保育の無償化政策に伴い本市の財政負担が軽減されることが考えられるが、その使途について聞きたい。

**答** 平成27年度の児童一人当たりの保育料月額平均額が1万6083円であったのに対し、平成30年度予算では1万4740円と1343円の負担軽減となり、子育て世帯の経済的負担軽減は一定程度図ることができました。

一方で、経済的負担の軽減は、少子化に歯止めをかける施策としての位置付けもありますが、少子化対策は、中長期的視点に立ち、子育てと仕事の両立支援や、子育てに係る身体的、精神的負担の軽減など、他の少子化要因への対策と合わせ、継続して実施することが必要です。よって、その効果が表れるまでに時

間を要すると考えており、現段階で効果は計り知れませんが、幼児教育・保育の無償化については、国の「経済財政運営と改革の基本方針2018」、いわゆる「骨太の方針」の原案に盛り込まれ、実施時期、対象者、金額などが示されています。これまで公的支援の対象とならなかった幼稚園通園者の保育料無償化分や、認可外保育施設利用者への補助のほか、保育の質の確保など新たな負担も発生します。

しかし、市の負担分や財源措置など、制度の詳細が示されていないために、無償化に伴う収支差は現段階では明らかになっていません。収支差については、今後、無償化の制度設計の情報収集に努め、保育の質の確保も含めて新年度に向けて適切に対応してまいります。

その他の質問項目

・指定管理者制度について

・本市における交通安全対策について

## 市立豊橋高等学校の 教育環境について



公明党豊橋市議団  
尾林伸治 議員

動画で  
チェック!!



**問** 市立豊橋高等学校で学ぶ生徒の現状認識と対応、および今年度より夜間の商業科が総合ビジネス科へ移行されているが、この移行による新たな取り組みについて聞きたい。

**答** 豊橋高等学校は東三河で唯一、昼間・夜間の定時制を併せ持つ高校であり、この地域に住む外国籍の生徒や不登校を経験した生徒、経済的に不安定な家庭の生徒など、さまざまな立場の生徒が多く在籍しています。

これらの生徒が共通して持つ学習面での不安を取り除くため、教師が生徒一人一人に寄り添いながらサポートしていくことが大切と考えています。実際に、今年度からはタブレットや電子黒板などを利用したICT授業も取り入れ、日本語が不得手な生徒にとつても視覚的でわかりやすい授業となるよう工夫を凝らしています。

また、夜間部で学ぶ生徒たちは、自らが理想として思い描く

未来の自分になれるよう、学業と仕事を両立させながら一生懸命に学んでいます。豊橋高等学校の全ての生徒が、夢や希望を持って学んでいけるような学校にしたいと考えています。

移行による新たな取り組みとしては、資格や技能の取得が今まで以上に進むよう、特設講座を新設するなど、学習環境を整えていきます。これまでも職場見学などを実施してきましたが、今後はグループ討論やビジネスの体験発表などに取り組み機会を設けていきます。

このような学習を通し、職業意識や勤労意欲、コミュニケーション能力を高めるとともに、総合ビジネス科への移行を機に、地域産業が求めるビジネススキルを身につけた、ゼネラリストの育成を目指していきたいと考えています。

### その他の質問項目

・本市の国際交流の現状と今後の方向性について

## 馬越長火塚古墳群 保存活用計画について



まちフォーラム  
星野隆輝 議員

動画で  
チェック!!



**問** 埋蔵文化財の宝庫である史跡馬越長火塚古墳群一帯については、長期的な史跡の保存・活用に向けた整備が必要であるが、今回の保存活用計画による整備・活用により、期待できる効果について聞きたい。

**答** 今回策定した史跡馬越長火塚古墳群保存活用計画は、保存管理と活用整備の二つの柱で構成しています。

保存管理では、古墳群の取り扱いの方針を定めたことで、現状変更に対処し古墳群を適切に保存することができそうです。この整備事業が順調に進むことにより、多くの市民が古墳群を訪れ、情報発信の効果とともに知名度は更に上がっていくと考えられ、古墳群の価値を共有し、穂の国の歴史文化を学び、身近に体感することなどが期待できます。

また、古墳群を整備することで見学環境を整えるだけでなく、古墳群やガイダンス施設を核とした活用事業を行うことで、

古墳群の新たな価値を生み出すことができると考えています。

古墳本体やいつでも見学できる巨大な石室を通じて、臨場感を持って古墳を体感することができ、例えば古墳周辺での発掘体験や土器づくり等のワークショップの実施、周辺の古墳群を含む歴史散策コース・ウォーキングコースの設定など、多角的な活用を行うことで、市内外の多くの人々に、より長く馬越長火塚古墳群に親しんでいただけるものと考えます。

さらに、学校と連携した歴史体験授業などにより、豊橋の未来を担う子どもたちの郷土学習につながるものとして期待されます。

このように、馬越長火塚古墳群が地域振興や観光振興、教育活動に寄与できればと考えています。

### その他の質問項目

・東三河広域連合の今後について

一般質問

東京オリパラ開催の  
豊橋の考えについて



自由民主党豊橋市議団  
近藤修司 議員



動画で  
チェック!!

**問** ホストタウン相手国に向けての誘致活動の現状と課題について。また、東京オリンピック・パラリンピックを活用した手筒花火のPRについて聞きたい。

**答** リトアニアについては、昨年6月に市長が同国を訪問し、オリンピック委員会と意見交換を行い、本市のスポーツ施設や宿泊施設等、合宿地としての受け入れ環境をPRしました。

ドイツについては、昨年11月にライプツィヒの経済担当市長が訪れた際、市内のスポーツ施設をPRし、引き続き日本国内の競技団体・競技関係者からの情報収集や、豊橋日独協会なども連携しながら合宿誘致に向け取り組んでいるところです。

課題は、本市単独ではなく県や関係団体と連携し、幅広く情報収集を行いながら、誘致相手国のオリンピック委員会や競技団体と直接交渉する関係を構築するなど、効果的な誘致活動を展開していく必要があると考

えています。

手筒花火のPRについては、東京オリンピック・パラリンピックに絡めて放揚することができれば大きな効果が期待され、観光面でのフォローをしつかりすることで、国内外から本市への新たな誘客につなげることができると考えています。

現時点では、いづどこで、どんな形でPRできるのか確たるものはありませんが、アンテナを高く張り情報収集に努め、関係団体と知恵を出し合いながら実現可能な方策を練るなど、前向きに取り組んでいきたいと考えています。



その他の質問項目

- ・東三河ジオパーク構想推進の現状と課題について
- ・本市におけるひとり親世帯の子どもの学習支援について

市職員の働き方について



日本共産党豊橋市議団  
斎藤 啓 議員



動画で  
チェック!!

**問** 全国で過労死が年に200人を超える実態の中、本市の「働き方改革」の狙いと、本市職員の勤務の実態について聞きたい。

また、100時間を超える時間外勤務を行う職員も出ている中で、改善のための取り組みについて聞きたい。

**答** 近年、従来の働き方を見直す取り組みを行っていますが、本年度からは、管理監督者のマネジメント能力の向上や業務改善、職場環境の整備の3本の柱で全庁的な取り組みを進めています。

長時間労働を前提としない働き方を実現するためには、業務の効率化を図ることはもちろん、所属長の時間外勤務命令の正しい在り方をはじめとする労働時間の適正管理が必要です。

本市が目指す「働き方改革」は、生産性と市民サービスの向上に加え、これらを担う職員一人一人が生き生きと輝いて働くことができる環境を同時につく

りあげていくことを目的としています。

時間外勤務や年次有給休暇については、他都市と比較すると、まだまだ改善していかねばならない状況にあります。特に時間外勤務については、管理監督者のマネジメント能力の向上に加え、出退勤管理をより適正に行っていくことが課題であると認識しています。

また、全庁的な時間外勤務の縮減と併せて、職員の健康やワーク・ライフ・バランスに配慮した、休暇が取得しやすく、長時間労働を前提としない働き方への転換も求められているところです。

その他の質問項目

- ・豊橋市障害者のコミュニケーション手段の利用促進に関する条例」を踏まえた防災・減災の現状と課題について

## 廃棄物の減量に対する 取り組みについて

**問** 循環型社会の構築に向けては、ごみの発生抑制や再使用、再生利用さらには適正処理に努めながら廃棄物を最小限に抑えていくことが必要だが、廃棄物の減量とリサイクル率向上に向けた取り組み、およびもやすごみに占める割合が特に高い紙類に対する取り組みや制度の方向性について聞きたい。

**答** 廃棄物減量に向けた取り組みでは、平成28年度に導入したもやすごみとこわすごみの指定ごみ袋制度や、平成29年度に開始した生ごみ分別収集やびん・カンのリサイクル収集などにより、1人が1日に排出する家庭ごみの量は平成27年度の746グラムから、平成29年度の見込み量は652グラムとなり、2年間で13%ほど減少し、ほぼ他都市並みの排出量となりました。

また、リサイクル率については、生ごみ分別収集を開始したこと、生ごみの多くを資源としてリサイクルすることができ、平成

29年度は大幅な上昇が見込める状況となっています。

紙類については、現在、もやすごみの約4割を占め、その約6割がリサイクルできる古紙となっていて、さらにその半数が菓子箱や紙袋などの雑がみで占められていることから、更なるもやすごみの減量に向け、まずは雑がみがリサイクルできることを、今年度実施する雑がみ分別袋の配布や「雑がみグランプリ」の実施などにより、周知・啓発に取り組んでいきます。

また、地域によつては、雑がみなど古紙の回収回数や回収場所が不足している等の声が多く届くことから、古紙回収の中心を担っていた自衛隊など、地域資源回収の実施団体に対し、取り組みの強化を働きかけていきたいと考えています。



まちフォーラム  
廣田 勉 議員

動画で  
チェック!!



### その他の質問項目

・更なる民間活力の導入に向けての取り組みについて

## 民泊新法施行における 諸課題について

**問** 6月15日より施行される民泊新法(住宅宿泊事業法)および旅館業法の改正に伴う本市における届け出状況と、民泊業者や旅館業法違反者に対する管理指導の在り方について。また、民泊客による騒音やごみ問題など、市民からの苦情等の諸課題への本市の対応を聞きたい。

**答** 豊橋市内における民泊新法に関する届け出および事業者に対する指導は愛知県が行います。また、民泊の届け出のない、いわゆる違法民泊は旅館業法違反となり、本市が取り締まりを対応します。

民泊事業者の届け出については5月31日現在、愛知県内では11件届け出があるものの、本市においてはまだありません。

旅館業法違反に対する取り締まりについては、それらの情報が寄せられた場合、違法性や宿泊の事実等必要な調査を行います。違反が認められた場合、営業の停止措置などを行った

後、民泊新法の届け出、もしくは旅館業法での許可申請を行うよう指導していきます。

また、市民からの苦情等の諸課題への対応については、民泊新法を所管する県と連携を図り対応していくほか、本市においても「豊橋市住宅宿泊事業対策連絡会議」を立ち上げ、環境部、産業部、消防本部などと連携し、適切かつ迅速に対応する体制を整えたところです。

現在、民泊新法に関する届け出は県へ、届け出住宅の管理の請け負いや宿泊者と届け出住宅の取り次ぎは国へと、それぞれ権限が分かれば複雑になっていますが、本市での届け出、苦情の発生等の状況を注視しながら対応していきます。



自由民主党豊橋市議団  
二村真一 議員

動画で  
チェック!!



### その他の質問項目

・本市における障害者スポーツへの支援や取り組みについて  
・本市における防犯カメラ等による防犯対策等について

一般質問

吉田城遺構の保全について



自由民主党豊橋市議団  
中村竜彦 議員

動画で  
チェック!!



**問** 吉田城の石垣、土塁、堀など、歴史的遺構としての保全と史跡指定への考え方、および篠山城（兵庫県篠山市）の建物跡を示した地表面表示や岩村城（岐阜県恵那市）のAR技術を活用した整備事例を参考に、現状を踏まえた、吉田城にとってふさわしい今後の整備の考え方について聞きたい。

**答** 吉田城しの遺構のうち、石垣の一部には、はらみ出しや隙間、また土塁の一部には崩落が見られます。これらの要因は上部にある樹木の根によるものと考えられ、土塁や石垣などに与える影響を明らかにしながら段階的に間引くことが望ましいと考えています。

また、今年度の吉田城確認緊急調査では、石垣や堀の基礎の確認、地下に眠る二の丸御殿跡の残存状態の確認などを行う予定です。

こうした地下に眠る遺構の確認や、石垣、土塁などの地上に

残る遺構の残存状況、明治以降の改変等を把握することで資料の蓄積を図り、史跡指定に向けて調査研究を進めたいと考えています。

今後の整備の考え方として、地下に眠る遺構の表示方法における、地表面表示やARなどの手法は、目に見えない遺構、あるいは失われた建物などの姿をイメージさせるものとして有効な手段と考えます。

技術の進歩により、遺跡を復元するだけでなく、さまざまな形で遺跡を表示することが可能となっているので、今後、発掘調査や文献調査を進める中で、その成果をどのように表示すべきか、手法や有効性について勉強していきます。

その他の質問項目

・就職の場所・定住の場所として本市が若者に選ばれるための方策について  
・豊橋駅の東海道新幹線ひかり号増便に向けた取り組みについて

スポーツの

まちづくりについて



自由民主党豊橋市議団  
尾崎雅輝 議員

動画で  
チェック!!



**問** 「スポーツのまち」づくり課が市長部局に設置され、今年度で2年目を迎え、現在、多目的屋内施設の新たな建物、アリーナの提案募集とその周辺のまちづくり計画の委託業務が行われている。そこで、スポーツのまちづくりにおける基本的な考えと市民参画について聞きたい。

**答** スポーツのまちづくりについての考え方を明らかにすることは重要だと考えているため、今年度策定する多目的屋内施設を核としたまちづくり基本計画の中で基本的な考え方を示すとともに、あらゆる機会を捉え、スポーツのまちを市民の皆様にお伝えしていきたいと考えています。

スポーツには、地域コミュニティやアイデンティティの形成、人材育成や健康増進など、まちづくりに寄与するさまざまな効果があり、それらを活用し、市民が生涯を通じて気軽にスポーツに親しみ、健康で活力ある生活を

送ることが可能なまちづくりを進めていきます。

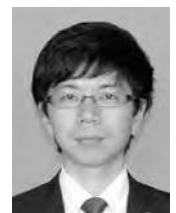
また、近年では、プロスポーツなどのハイレベルなスポーツの開催は、その集客力が飲食、宿泊、観光などさまざまな産業へ波及効果をもたらす、地域経済活性化の起爆剤になると期待されています。スポーツのまちづくりとは、スポーツの高揚を活用し、このまちに住んでいる人や訪れた人たちが、スポーツを通じて集い、元気になるまちづくりを進めるものであると考えています。

市民参画を進める上では、スポーツの種目、関わり方の違いに考慮しつつ、多面的な視点で幅広く御意見を伺い、市民と一緒に議論し検討する必要があると考えています。

その他の質問項目

・強風対策について

高齢者・障害者への  
交通費助成について



豊橋だいすき会  
長坂尚登 議員



動画で  
チェック!!

**問** 交通費助成について、特に交付方法の変化に対して、「今までは郵便局でできたのに」「交通費助成を受けるために、交通費を使って市役所まで行かないといけないのは本末転倒」など、さまざまな声を聞いている。変化に伴う市民の声、課題認識、そして、今後の対応について聞きたい。

**答** 高齢者と障害者のどちらの制度も、5月から市役所で交付専用の窓口を設置し交付を開始しました。また、6月からは市内8か所の窓口センターでの交付も始まっています。

変化に伴う市民の声、課題認識については、ここまでの間、事前周知の方法や、郵便局での交付が受けられなくなったことなどについて、御意見を頂いていますので、そういった御意見を分析し必要な対応を考えていくことが課題であると認識しています。

今後の対応については、制度

としては今年度から始まったばかりのため、まずは頂いた御意見を真摯に受け止め、交付方法など、今年度の事業運営の中で見えてくる課題と併せて、来年度以降の円滑な事業展開の参考としていきたいと考えています。



その他の質問項目

- ・ごみ処理非常事態宣言について
- ・受動喫煙防止条例について
- ・「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」に対する認識と対応について
- ・元号変更への対応について
- ・ユニチカ跡地について

次回 9月定例会 開催予定

月日	時間	会議	場所
8月 27日(月)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
28日(火)		請願・陳情締切り(~17時まで)	
31日(金)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
9月 3日(月)	10時	● 本会議(一般質問など)	議場
4日(火)	〃	● ( 〃 )	
5日(水)	〃	● ( 〃 )	
12日(水)	10時	● 常任委員会(議案審査など)	第2委員会室
	13時	● 〃	
13日(木)	10時	● 〃	
	13時	● 〃	
14日(金)	10時	● 一般会計予算特別委員会(補正予算審査など)	第1委員会室
18日(火)	10時	● 決算特別委員会(決算審査など)	第1委員会室
19日(水)	〃	● 〃	
21日(金)	〃	● 〃	
25日(火)	〃	● 〃	
27日(木)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
28日(金)	13時	本会議(議決など)	議場

議会を動画で見よう!

● マークの日に、本会議の映像を、ケーブルテレビ・インターネットで中継しています。また、過去の映像はインターネットで録画配信しています。市議会ホームページからアクセスしてください。

議会を議場で見よう!

豊橋市議会では、皆さんの傍聴をお待ちしております。本会議の傍聴をご希望の方は、議会開催日に、豊橋市役所西館8階の傍聴者受付までお越しください。

議会を読もう!

市議会だよりは、2月、5月、8月、11月に発行します。ぜひ、皆さんの生活に関わる議会の活動を知る時間にしてください。

議会に参加しよう!

豊橋市議会に対して、陳情等を提出することができます。お手続きに関しては、議会事務局議事課(電話51-2920)へお問い合わせください。

● 議会運営委員会室、第1委員会室、第2委員会室：西館7階 ● 議場：西館8階  
※日程は変更になる場合もありますので、傍聴の際には議会事務局(電話51-2920)までお問い合わせください。

特集

# 今、知りたい 道の駅「(仮称)とよはし」の整備と今後

道の駅「(仮称)とよはし」は、平成31年春の開駅を目指し、東七根町地内に建設工事中です。2月9日に開催した建設消防・環境経済委員会連合審査会にて、その整備や方向性について調査研究を行いました。

## これまでの経緯と現状

道の駅は、安全で快適に道路を利用するための道路交通環境の提供や、地域のにぎわい創出等を目的として設置されます。

平成27年度に、国土交通省により重点「道の駅」に選定され、平成28年度には周辺道路や地下横断歩道を含めた道の駅の実施設設計を行いました。そして、平成29年度には地域振興施設の基本設計・実施設計や、周辺道路・地下横断歩道の工事に着手しました。

## 道の駅の概要

道の駅の基本機能である、休憩機能、情報発信機能、地域連携機能に加え、重点「道の駅」に選定された提案機能の防災機能、地域福祉機能、産業振興機能を実現するために、西側ゾーンに地域振興施設および駐車場、東側ゾーンに駐車場、情報提供施設および防災備蓄倉庫を計画しています。

また、西側ゾーンと東側ゾーンを結ぶため、地下横断歩道を整備します。

## 今後の予定

平成29年度より継続している東側ゾーンの駐車場整備、地下横断歩道の整備に加え、平成30年度からは、新たに西側ゾーンの地域振興施設の建築工事や周辺道路工事・駐車場整備が予定されています。

## 委員からの質疑

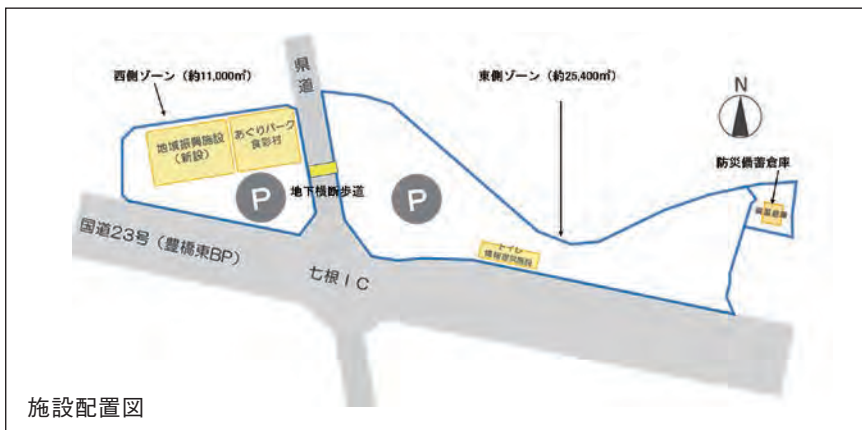
委員会では、「外国人に対する多言語表記の考え方」「快適なトイレについての考え方」「近隣道路の渋滞についての考え方」「残された課題についての認識」などについて質疑が交わされました。

## 会議を見ることができます

今回の委員会は、YouTubeで見ることができます。

「豊橋市議会チャンネル」と検索してください。

スマホもOK



施設配置図

# [ティーズ]

## Facebookはじめました

検索 **ティーズ** 🔍

👍 「いいね！」 お願いします

**[ティーズ] HOTステーション**

随時発信しています!

番組裏話 放送の日程

豊橋ケーブルネットワーク株式会社 / 豊橋市小畷町596番地 / フリーコール 0120-816-142

※豊橋市議会だよりに掲載する広告を募集しています。(広告掲載の申込に要する費用は、広告主負担とします。) 詳しくは市議会ホームページの広告掲載募集要項をご覧ください。